

日本代表女子 第16回女子アジア選手権 (韓国 水原)

2017年3月14日～3月22日

試合結果報告 3月22日 (水)

JPN	VS	韓国
15	前半	11
5	後半	19
20	合計	30

個人得点

名前	前半	後半	合計
飛田季実子			0
寺田 三友紀			0
永田 しおり	1		1
勝連 智恵			0
塩田 沙代	2		2
田邊 夕貴	1		1
河田 知美	1	1	2
横嶋 彩	1		1
池原 綾香	1	2	3
原 希美	2		2
角南 唯	1		1
川村 杏奈			0
大山真奈	1		1
角南 果帆	4	1	5
永田 美香		1	1
藤田 明日香			0
	15	5	20

戦評

アジアのチャンピオンを掛けた韓国との優勝決定戦。日本は前半立ち上がりから機動的なDFを仕掛け、スピードで突破してくる韓国の攻撃を止めてゆく。前半4分角南果帆選手のシュートを皮切りに日本が得点を重ね、17分には9対7とする。GK飛田の再三の好セーブが一気に日本に流れを呼び、前半15対11で終了した。

後半開始、韓国が反撃を始め両者猛迫の展開となる。日本は7人攻撃を試みるが、相手のロングシュートを連取され17対19と2点のリードを許す。なんとか相手の攻撃を止めたい日本。塩田選手が次々と相手の攻撃を止めて流れを変え、攻撃では大山選手のアシストにより、得点を追いかけてゆく。GK寺田選手を起用し、巧みなスローで速攻を狙ってゆくが20対30で試合終了し、準優勝となり銀メダルを獲得した。

